試験依頼者住所 福井県越前市塚原町24-15 [編章] 記

試験依頼者 株式会社 フェニックス



試験委託者住所 福井県鯖江市二丁掛町第7号6番地

試験委託者

ベルテクス 株式会社 試験分析センター

試験責任者

センター長 小林 宏成

# 試験結果報告書

材料試験の結果を別紙の通りご報告致します。

1. 試 験 名 砕石砂の材料試験

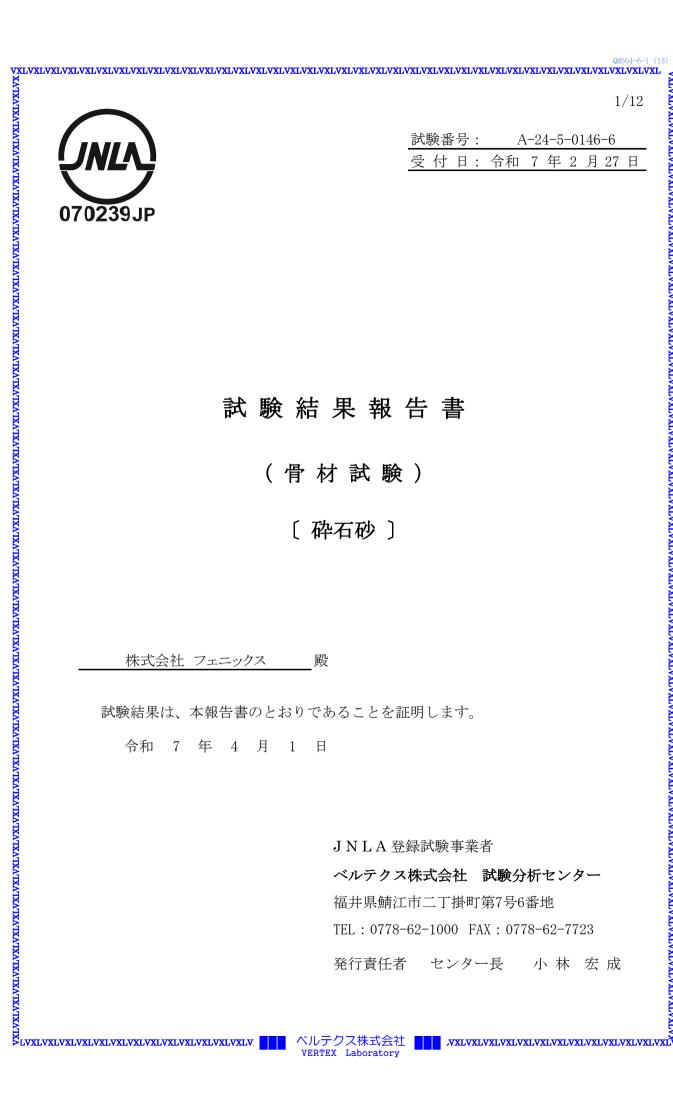
2. 採取場所 株式会社フェニックス砕石工場 越前市下平吹町

3. 試 験 項 目 ふるい分け試験・微粒分量試験・単位容積質量試験

有機不純物試験・密度及び吸水率試験・安定性試験

粘土塊量試験・骨材中の塩化物量試験

粒形判定実積率試験



## 骨材試験結果一覧表

依頼	五 土	会社名		株式会社 フェニックス						
依頼者		所 在 地		福井県越前市下平吹町18-1						
申依	試米	斗採 取	日	令和7年2月26日						
請頼 事者	請賴     試料採取場所       項     試料採取者		所	骨材堆積場						
項			者	橋本 俊幸						
試	料排	般 入 巨	3	令和7年2月26日						
試	馬	) )	3	令和7年2月27日 ~ 令和7年3月31日						

試	験 体 種 類	産地
細骨材	砕石砂	南条郡南越前町赤萩

試	験 項	目	試 験 結 果
ふるい分け試験	JIS A 1102	粗 粒 率	3.05
微粒分量試験	JIS A 1103	微粒分損失質量 %	1.2
単位容積質量試験	IIC A 1104	単 位 容 積 質 量 kg/l	1.73
平 位 谷 惧 貝 里 武 橛	JIS A 1104	実 積 率 %	65.5
有機不純物試験	JIS A 1105	標準色に比較して	<b>淡い</b>
		表 乾 密 度 g/cm³	2.67
密度及び吸水率試験	JIS A 1109	絶 乾 密 度 g/cm³	2.64
		吸 水 率 %	1.31
すりへり試験	JIS A 1121	すりへり減量 %	_
安定性試験	JIS A 1122	安定性損失質量 %	2.9
粘 土 塊 量 試 験	JIS A 1137	粘 土 塊 量 %	0.00
骨材中の塩化物量試験	JIS A 5308	塩化物含有率 %	0.000
粒形判定実積率試験	JIS A 5005	粒形判定実積率 %	58.7
技 術 管 理	者	棋田 直	也
試 験 担 当	者	江指 尚	í美

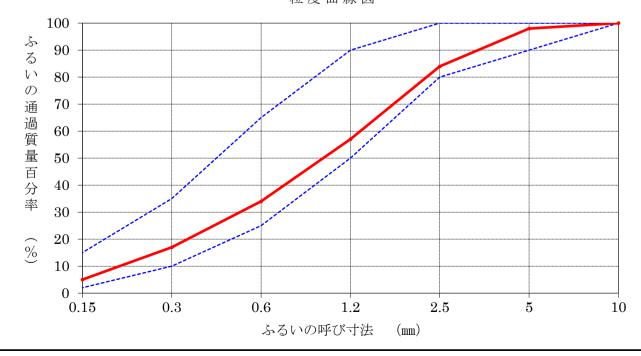
〈試験実施場所〉 ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁掛町7号6番地

## 骨材のふるい分け試験 (細骨材)

試験担当者	:	江指	尚美

எ	弋 馬	负	月	令和	7	年	3	月	3	日			
	種		類		,	砕石矿	l)		最	大寸	法		5mm
武 産 地				南条郡南						赤萩			
料	採		日	令和	7	年	2	月	26				
	採	取場	所		骨材堆積場								
Ş	るいタ	分け方	法	手	動		ふるい	分け前	iの質量			512	2.0
ふる	いの	呼び <sup>.</sup>	寸法	連続する の間にに 試 料	とど	まる	の間に	こにと	どまる	各 とど	ふる	い に 質量分率	各 ふ る い を 通過する質量分率
	(m	m)		(g)			(%)			(%)			(%)
	1	0		0.0		0			0			100	
	į	5		11.5		2			2			98	
	2	.5		70.4		14			16			84	
	1	.2		13	7.1		27			43			57
	0	.6		11	7.4		23			66		6	34
		.3		8'	7.8		17			83			17
	0.	15			0.3			12			9	5	5
	受り	ナ皿		2'	7.4			5			10	00	0
	合	計		51	1.9			100			-	_	_
試験	前後σ	質量	差 (%)	0.	02			粗粒率	<u></u>			3.0	05
隣接	する	ふるい	にとど	まる量の質	量分率	率の差	の最大値	直	(%)			2	7

#### 粒度曲線図



# 骨材の微粒分量試験(細骨材)

試験担当者: 工指 尚美

			糸	田骨材	•					
試	験 日			令和	7	年	3	月	3	目
	種	類					砕石	砂		
試 料	産	地						前町赤		
試 料	採取			_		年		月	26	日
	採取場所			骨材堆積場						
試り	剣 回 数				1				2	
洗う前の試料の乾		(g)	$\mathbf{m}_1$	518.1				534.2		
洗った後の試料の	乾燥質量	(g)	$m_2$				527			
骨材の 微粒分量 $=\frac{m_1-m_2}{m_1} \times 100$ (%) A				1.2				1.2		
2回の試験の平均	Ā	1.2								
平均値からの差							0.0			

## 骨材の単位容積質量及び実積率試験

試験担当者 :	江指 尚美
---------	-------

	試影	<b></b> 日			令和	7	年	3	月	31	日
		種	類		砕石砂						
	試料	産	南条郡南越前町赤萩								
	14 个十	採	採取日			7	年	2	月	26	日
	採						骨相	才堆和	責場		
	試験	回 数				1				2	
	容器の質量	(kg)	(1)	0.908				0.908			
	容器の容積		(1)	V	2.001				2.001		
単	(容器+試料)の質	量	(kg)	(2)	4.364				4.376		
位 容	試料の質量 = (2)	(kg)	$\mathbf{m}_1$	3.456				3.468			
単位容積質量	単位容積質量 =	$\frac{m_1}{V}$	(kg/l)	Т	1.73				1.73		
	2回の試験の平均(				1.73						
	平均値からの差	(規格値	∷0.01kg/	l以下)				0.00			
宝	試料の絶乾密度		(g/cm <sup>3</sup> )	$ m d_D$	2.64						
実積率	実積率 = —	$\frac{\mathrm{T}}{\mathrm{d}_{\mathrm{D}}} \times 100$	) (%)	G	65.5						

## 細骨材の有機不純物試験

試験担当者: 工指 尚美

	試	験	日		令和	7	年	S	月	12	日
	料	· '	重	類	砕石砂						
試		1	奎	地	南条郡南越前町赤萩						
孙			采 取	目	令和	7	年	2	月	26	Ħ
		1	采取場	計				骨材堆			
(	武 験 結 果 (標準色液又は色見本よりも)							淡	V)		

# 細骨材の密度及び吸水率試験

試験担当者 : 江	:指	尚美
-----------	----	----

	試 験 日		令和 7 年	3 月 11 日			
	種	類	砕	石砂			
	達	地	南条郡南越前町赤萩				
	武 料 採 耳	文 日	令和 7 年	2 月 26 日			
	採取	場所	骨材堆積場				
	試 験 回 数		1	2			
	水を満たした ピクノメータの全質量 (	(g) m <sub>1</sub>	1186.1	1170.3			
	表乾密度試験用試料の質量(	$(g)$ $m_2$	541.4	556.2			
表乾密	試料と水で満たした ピクノメータの質量	(g) m <sub>3</sub>	1525.2	1518.5			
	試験温度における水の密度 (g	$ ho_{ m cm}^3$ ) $ ho_{ m w}$	試験水の温度	20 °C			
密度	C		0.0	9982			
<b>汉</b> …	表乾密度 = $\frac{\mathbf{m}_2 \times \rho \mathbf{w}}{\mathbf{m}_1 + \mathbf{m}_2 - \mathbf{m}_3}$ (g	$d_{ m s}$ /cm $^3$ )	2.67	2.67			
	2回の試験の平均値 (g	$/_{ m cm}^3)$ $\overline{ m d_s}$	2	2.67			
	平均値からの差 (規格値:0.	01g/cm <sup>3</sup> 以下)	0.00				
	表乾状態の 吸水率試験用試料の質量 (	(g) m <sub>4</sub>	554.7	544.4			
絶 乾 密	乾燥後の 吸水率試験用試料の質量 (	(g) m <sub>5</sub>	547.6	537.3			
密度	絶乾密度 = $d_{\mathrm{s}}  imes rac{m_{5}}{m_{4}}$ (g	$d_{\rm cm}^3$ ) $d_{\rm d}$	2.64	2.64			
	2回の試験の平均値 (g	$d_{\rm cm}^3$	2	2.64			
	平均値からの差 (規格値:0.	01g/cm <sup>3</sup> 以下)	0	.00			
吸	吸水率= $\frac{m_4 - m_5}{m_5} \times 100$ (	(%) Q	1.30	1.32			
水 率	2回の試験の平均値 (	(%) $\overline{Q}$	1	.31			
'	平均値からの差 (規格値:(	).05%以下)	0	.01			

	水の温度と密度										
温度 (℃)	密度 (g/cm³)	温度(℃)	密度 (g/cm³)	温度 (℃)	密度 (g/cm³)						
15	0.9991	19	0.9984	23	0.9975						
16	0.9989	20	0.9982	24	0.9973						
17	0.9988	21	0.9980	25	0.9970						
18	0.9986	22	0.9978	—	—						

### | 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験(細骨材) |

試験担当者: 江指 尚美

			 紐	 ] 骨 材								
	試	 験 日		令和	7 年	3 月 19	日					
		種類		砕石砂								
試	料	産	地	南条郡南越前町赤萩								
H <sub>2</sub> Q	111	採取日		令和 7 年 2 月 26 日								
		採 取	場所	骨材堆積場								
ふるいの	ふるいの呼び寸法		ふるい分け試験		試験後の	質量分率	骨材の損失 質量分率					
通る	とどまる	各群にとる	どまるもの	各群の質量	各群の質量	$\left(1 - \frac{m_2}{m_1}\right) \times 100$	① × P <sub>1</sub>					
23.0 4.		質量	①質量分率	(g)	(g)	(%)	100					
(mm)	(mm)	(g)	(%)	$m_1$	$m_2$	$P_1$	(%)					
0.15	—	27.4	5	—	—	—	_					
0.3	0.15	60.3	12	_	_	_	_					
0.6	0.3	87.8	17	100.0	96.5	3.5	0.6					
1.2	0.6	117.4	23	100.0	97.2	2.8	0.6					
2.5	1.2	137.1	27	100.0	96.5	3.5	0.9					
5	2.5	70.4	14	100.0	95.1	4.9	0.7					
10	5	11.5	2	—	—	4.9	0.1					
合	計	511.9	100	_	_	<u> </u>	2.9					

注) ①の質量分率が全質量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における損失質量分率の平均値をもって その群の値とする。前後の群における試験値のいずれかが欠けているときは、欠けていないほうの群の損失質量百分率をとる。

## 骨材中に含まれる粘土塊量の試験

試験担当者: 工指 尚美

		細 作	計 材								
試験	日		令和	7	年	3	月	7	日		
	種	砕石砂									
나 4루	産地		南条郡南越前町赤萩								
	採取日		令和	7	年	2	月	26	日		
	採取場	骨材堆積場									
試験前の試料の乾燥質量	試験前の試料の乾燥質量 (g) m <sub>D1</sub>				219.0						
試験後の試料の乾燥質量	219.0										
粘土塊量= $\frac{m_{D1}-m_{D2}}{m_{D1}} \times 100$ (%)						00.0					

注1) 試験回数は、附属書Bによる

### 試験規格 JIS A 5308 附属書JA 10.p

## 細骨材の塩化物量試験

試験担当者: 工指 尚美

試	験 日		令和	7 年	3	月	25	日		
	種類	砕石砂								
試 料	産 地		南条郡南越前町赤萩							
1 1	採取目			7 年	2		26	日		
	採取場所	骨材堆積場								
細骨材の試料 <sup>※</sup> (g		_	1003.6							
試料のろ液	(ml)	V	50							
	始点 (ml)	a1	0.00			0.00				
28.2mol/L硝酸銀溶液 消費量 (ml)	終点 (ml)	a2	0.20			0.20				
	a = a2-a1	a	0.20			0.20				
塩化物イオン量(	С	4			4					
塩化物の含有率(	(%)	0.000			0.000					
2回の試験の平均	%)	0.000								

[計算]

$$C = \frac{a \times f \times 1000}{V} \times 1$$

試験規格 | JIS A 5005 7.6

## 粒形判定実積率試験

試験担当者: 江指 尚	美
-------------	---

	試易	令和	7	年	3	月	31	日				
種類				砕石砂								
	試 料	産 地			南条郡南越前町赤萩							
試料		採 取 日	令和 7 年 2 月 26 日						日			
		採取場所	采取場所		骨材堆積場							
試 験 回 数					1				2			
	容器の質量 (kg) (1)				0.908			0.908				
単位容積質量	容器の容積	(1)	V	2.001				2.001				
	(容器+試料)の質		(2)	4.003				4.012				
	試料の質量 = (2		$m_1$	3.095				3.104				
	単位容積質量 =	V	Т	1.55				1.55				
	2回の試験の平均の	$\overline{\mathrm{T}}$	1.55									
	平均値からの差	1以下)	0.00									
粒形	試料の絶乾密度	$ m d_D$	2.64									
粒形判定実積率	実積率 = —	G	58.7									